

13

歴史

教科書 P.48~P.51

展開する天皇・貴族の政治

学習の目標： 藤原氏がどのように政治の実権を握ったかを理解し、説明できる。

古墳時代

時代

時代

今回

時代

◎平城京から長岡京、そして...

794年 :【 】天皇が都を遷し、政治の立て直しを行った。



◆なぜそんなにも都を遷すのだろう？ 【予想】

◎藤原氏はどのように権力を強めたのだろう？



◆左の資料を見て気づいたことを書きましょう。

藤原氏の 政治***



- 娘を (A) のきさきにし、その子が A になる
- 天皇が幼い時は (B)
- 成人してからは (C)

【 】と、子の **藤原頼通** のころに最も栄える

◎仏教の改革： 【 】天台宗 ・ 【 】真言宗

◆周辺国の様子 (中国・朝鮮半島)

中国 : 10世紀後半【① 】が滅亡し、【② 】が中国を統一する。

894年 菅原道真の提案により、【③ 】を廃止する。

朝鮮 : 新羅が朝鮮半島統一後、【④ 】が建国される。



桓武天皇の政治	政治	藤原氏の摂関政治
9世紀初め	時期	9世紀半ば~11世紀
国司の不正を取り締まり、公地公民を守ろうとする。	地方の政治	国司に任せ、班田収受の制度をやめ、公地公民が崩れる。
【 <input type="text"/> 】を征夷大將軍に任命し、東北の【 <input type="text"/> 】を従わせる。	その他の政治の特色	10世紀半ばからは、摂関政治を行う。娘を【 <input type="text"/> 】の妃にする。